



ぶんこだより

子どもたちと、もっともっと絵本を楽しんでもらいたいから…

5 MAY
2026

「馬場のぼる」

馬場のぼるの「11ぴきのねこ」（こぐま社、1967年）は、この一冊が、「余りにもよくできている」ので、同じ11ぴきをシリーズ化して、別のと言うか、もう一冊別の絵本にするのは、とても難しい事になりました。

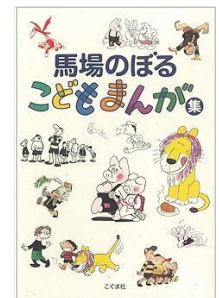
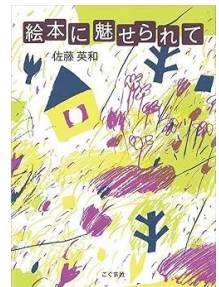
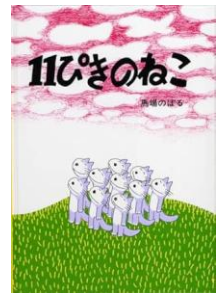
そのあたりの事を、出版社・こぐま社の佐藤英和さんから直接お聞きしたこともありますし、「絵本に魅せられて」（こぐま社、2016年）でも書いておられます。

その「難しい」と「何が難しいのか」と、「何が書かれているのか」についての確に書いているのが、井上ひさしさんです。

「馬場のぼる ともまんが集」（こぐま社、2024年）の「解説 はみだした主人公たち」です。

「馬場のぼる氏のマンガを読んだ最初は『十一ぴきのネコ』である。サンケイ児童出版文化賞を得たこの傑作を、わたしはやはりはじめは仕事として、義務として読んだ。NHKの幼児の時間に三回連続で放送したいが、脚色してくれないかという注文が舞い込んだのである。手に取って見れば、それは僅か十枚ほどの絵からなる薄い絵本だった。」

「そう思いながらドラマにして行くかどうか、忠実に脚



色しているにもかかわらず、十枚前後の絵が四十五分の枠におさまりに溢れてはみ出しそうになるのだった。」

「マンガや絵本の脚色はいわば、絵をコトバに直し、放送時間に合わせた情報量にまとめたりふやしたりすることだが、『十一ぴきのネコ』の絵をコトバに直すと、膨大な情報量が必要になるのだった、…」

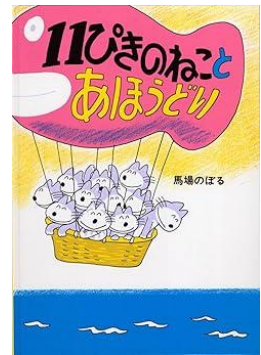
『『大きな魚を世界中のはらを空かせた野良ネコたちへもお相伴させてやろう』と殊勝なことをいっていた十一ぴきのネコたちは、次の絵では、それぞれ腹を狸のそののように大きくふくらまして筏の上に引っくり返って居、朝日は骨だけになった大きな魚を白らけて照し出しているのである。』

「…読者が後で、心の中のページに涙や笑いや苦しみや悲しみのインクで自分の絵を描き上げるたびに、この最後ページと読者の心のページとの間に、聖書一冊分にも匹敵する人生のもろもろのことが語られるのだ」。

たぶん、「11ぴきのねこ」についての言及は、井上ひさしのこれらの文章で尽きるように思えるし、出版社・こぐま社の佐藤さんが、次の11匹のねこに、なかなか5年間も「OK」を出さなかったのは、その事を誰よりも解っていたからだと思えます。

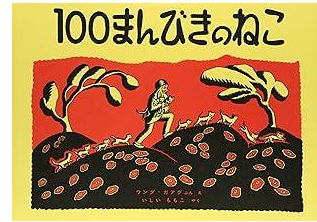
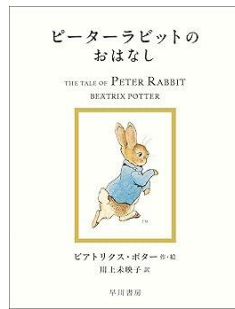
一冊の絵本を、大人の井上ひさしはもちろん、広く子どもたちの心に届く「物語」として描くことは、不可能ではないし、たやすくはない事を、「11ぴきのねこ」は実現してみせているのです。

それから6年、描かれたのが「11ぴきのねことあほうどり」（こぐま社、1972年）です。ここでは、11匹のねこたちは、もう「腹を空かせた野良ネコたち」ではなく、「飽食」のねこと言うか「欲望」のねこになっています。食べたいのは「丸焼き」一羽ずつなのです。欲望もまた、生きものの姿であってみれば、それはそれでテーマになり得ますが、そこには「ねんねこさっしやりませ」のようなページは、生まれようがないのです。「11ぴきのねこ」の「ねんねこさっしやりませ」のページは、何の脈絡もないように見えて、巨大な魚が暗いページの一夜にして朝日が「魚を白けて晒し出している」ことの飛躍を絵が語って止まないのです。



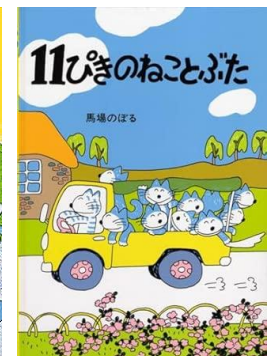
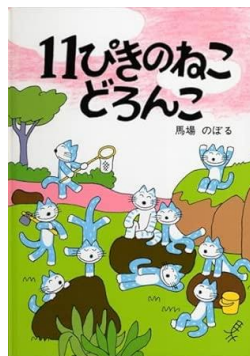
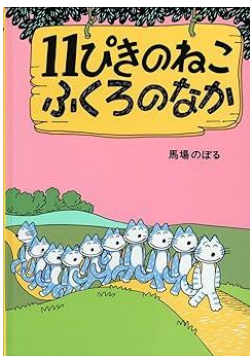
たぶん「のらねこ」の物語・絵本で、しかも「僅か十数枚ほどの絵」で、これだけの事を語らしめる「絵本」は、たとえば「三びきのやぎのがらがらどん」（画：マーシャ・ブラウン、訳：瀬田貞二／福音館書店、1965年）や、「ピーターラビットのおはなし」（著：ビアトリクス・ポター、訳：川上未映子／福音館書店、1971年）や、「100まん

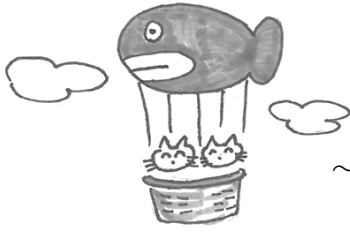
「びきのねこ」(著・画：ワンダー・ガアグ、訳：石井桃子／福音館書店、1961年)などに匹敵する絵本なのです。



そのいずれも、「絵本でしかも『僅か十数枚ほどの絵』で、「人生のもろもろのことが語られ」ているのです。

11びきのねこは、およそ30年で6冊刊行されますが、2冊目のあほうどりで、ねこたちは、「飢えねこ」ではなくなっていて、その意味でのトラ猫の切迫感もなくなっています。ただ、11びきのねこが、その後もずっと子どもたちに受け入れられてきたのは、ねこたちは、どんな時も、明るく自由であって、ちょっと間が抜けていて、確かにトラ猫大将が先頭ないし中心にいますが、「対等」な存在として描かれているところのように思えます。大将なのに、出し抜かれたりするのですが、責任はちゃんと果たし、たよりがいのある魅力的な大将なのです。





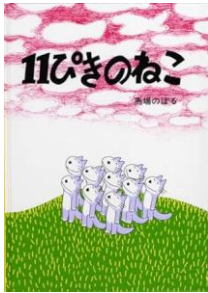
絵本とともに

～絵本とともに、子どもと歩む日々～



「11ぴきのねこ」

(著：馬場のぼる／こぐま社、1967年)



「いつ読んでも、何度読んでも、誰が読んでも、おもしろい絵本」と聞いて、思い浮かぶ絵本はありますか？私が真っ先に思い浮かべる絵本は、馬場のぼるの「11ぴきのねこ」シリーズです。「おもしろい」と同時に、子育て中に「お世話になった」といった言葉も当てはまるかもしれません。読み終わるといつも「あーおもしろかった！」と思わせてくれます。そして、親子で何度、ねこたちの行動に「くすっ」と笑わせてもらったことでしょう。このシリーズの絵本を読むと、間違いなく子どもたちは満足するし読み手もおもしろいものだから、ついつい何度も手に取ってしまいます。そんな魅力があるのが、このねこたちのお話ではないでしょうか。

ある日、息子の友だちが遊びに来ました。息子を入れて3人の5年生の男の子たちです。ひよんなことからシリーズの第一巻「11ぴきのねこ」を読み聞かせることに...落ちていた魚を細かく切り分けた絵を見ては「この分け方じゃねえ...」「しっぽと口のところはまずそうだよねえ...」とつぶやき、大きな魚が(がまんできなくてねこたちが食べてしまい)骨だけになってしまった絵を見ては「あー、やっちゃったー...」と目配せしていました。読み聞かせた後「みんなこの絵本読んだことあった？」の質問に「読んだことあるよ。今日もおもしろかった。」との答え。何度読んでもおもしろい絵本、ここにあり。

「絵巻えほん 11ぴきのねこのマラソン大会」

(著：馬場のぼる／こぐま社、1992年)

今回は、そんな11ぴきのねこシリーズ全6巻を堪能したみなさんにおすすめの1冊「11ぴきのねこマラソン大会」をご紹介します。こぐま社から出版されている絵巻絵本で、折りたたまれたページを引き出せば3メートル近くになるパノラマ画面の絵本

です。私はこの絵本の表紙を、パズルにするために写し取って描いたことがあります。（それはそれは細かい作業で大変でしたが）1ぴき1ぴきのねこたちのしぐさが違ってなんと楽しかったことでしょう。ねこたちが乗った気球、あほうどりたち、ウヒアハ、いかだ、大きな魚、コロッケ屋さん...探してみてくださいね。楽しみ方がいく通りもある絵本です。

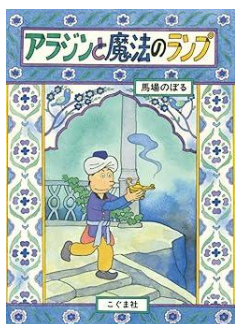


「アラジンと魔法のランプ」

(著：馬場のぼる／こぐま社、1994年)

「アリババと40人の盗賊」

(著：馬場のぼる／こぐま社、1988年)



馬場のぼるといえば「11匹きのねこ」ですが、文庫の本棚を見ていて「アラジンと魔法のランプ」「アリババと40人の盗賊」をたまたまみつけ、馬場のぼるのがアラビアンナイト?と、興味をもち手に取った絵本です。どちらも、馬場のぼるの愛らしい絵が特徴的なのですが、11匹きのねこで慣れているからか、非常に親しみやすいアラビアンナイトでした。絵に限らず、言葉も「ウホーン」とか「ヘー」とか、何だかねこたちを思い出す言い回し...特におもしろかったのが、アリババの兄カシムが「開けエ、胡麻ァ!」の呪文を忘れてしまった時に出てきた言葉です。「開けエ、麦ィ!」「開けエ、とうもろこしィ!」「開けエ、そら豆エ!」「開けエ、あずきィ!」「開けエ、からす麦ィ!」「開けエ、米エ!」「開けエ、粟ァ!」「開けエ、稗エ!」...つと、こんな感じですから、少し長いお話にも関わらずすいすい読み進めることができました。元々のアラビアンナイトの物語がもつ面白さに、馬場のぼるのエッセンスが加わってさらに面白くなったこの2冊の絵本、ぜひお楽しみ下さい!



今月のつくって!あそぼう!

ぽてとドーナツ

冷めてもサクふわ
子どもたちに大人気



【材料】(2~3人分)

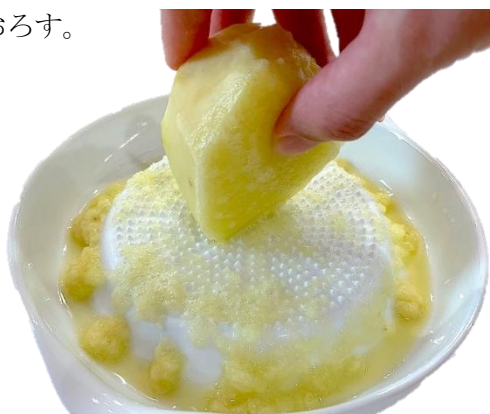
じゃがいも	1個
ホットケーキミックス	200g
牛乳	大さじ3
卵	1個
サラダ油	大さじ1
揚げ油	適量
グラニュー糖	適量

外はサクサク、中はふわふわ。軽い食感で何個でも食べられます。時間が経ってもふわふわ!

甘いのが好きな人は、ビニール袋にグラニュー糖と「ぽてとドーナツ」を入れて数回シャカシャカ。

【作り方】

- ① じゃがいもは皮をむき、すりおろす。



②すりおろしたじゃがいもをボールに入れ、牛乳、卵、サラダ油を入れて混ぜる。



③ホットケーキミックスを加え、粉っぽさがなくなるまで、へらなどでさっくりと混ぜる。



③揚げ油にさっとくぐらせたスプーンで生地をすくい、160～170℃に熱した油に落とし入れる。
上下に返しながらか、きつね色に揚がったら完成！

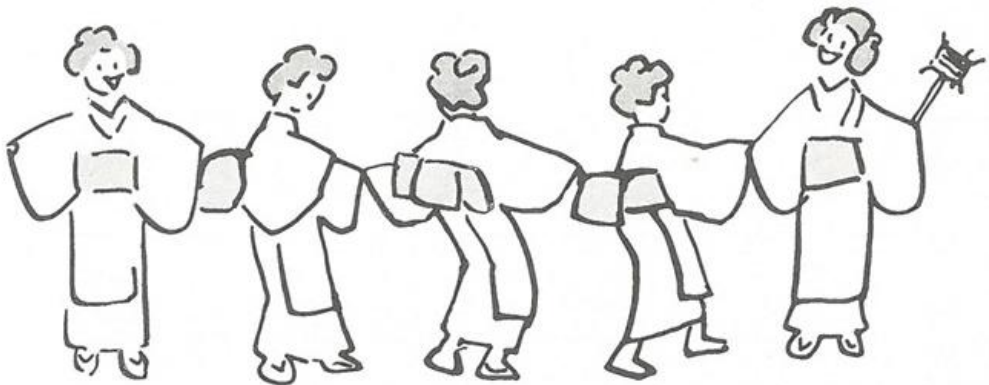


今月のわらべうた



- ♪ 一で糸屋のおまきさん、
二で煮染屋にしめの数子さん、
三でさかなやの鯛子さん、
四で汁粉屋のあん子さん、
五で呉服屋の絹子さん、
六で蠟燭屋のてるこさん、
七で質屋のお倉さん、
八で花屋の春子さん、
九で薬屋のきく子さん、
十で数珠屋の珠子さん。

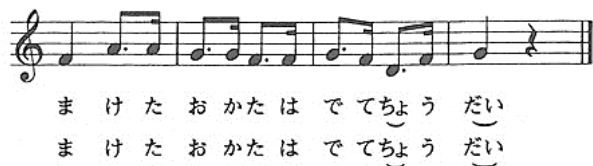
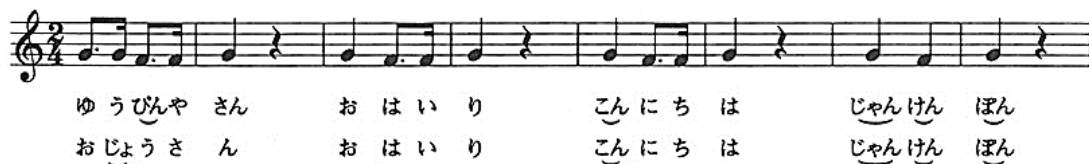
♪ 一で糸屋のおまきさん (東京の手玉唄)



♪ほたるこい



♪ゆうびん屋さん



こうどうぶんこの児童文学 (教会学校文庫)

～みんなにたくさんの本を楽しんでもらいたいから～

福音館書店は、今まで、グリムの昔話や日本の昔話などを絵本にして、子どもたちの世界に届けてきました。

別に、月間絵本の「こどものとも」では、子どもたちに広く世界の昔話も届けきました。

そんな、かつての月間絵本をハードカバーにして、15冊ずつ3回に分け、計45冊を、色々な国の文化に出会う「昔ばなしで世界をめぐる『こどものとも 世界昔ばなし

の旅セット』として発行することになり、その45冊が「こうどうぶんこ」にも並ぶことになりました。

その中の一冊が「つきをいる」（訳：君島久子、訳：瀬川康男／福音館書店、1962年）です。



私たちが、当たり前に見ている月に、その自然に、現れたり消えたり、そんな月が魅せる表情の濃淡に、その美しさに驚いた人たちが、月の物語を描いてきましたが、その一冊が、「つきをいる」です。

それが民話・昔話になる時、人々はそこに、人間という生きものの物語を描き込むことも忘れません。

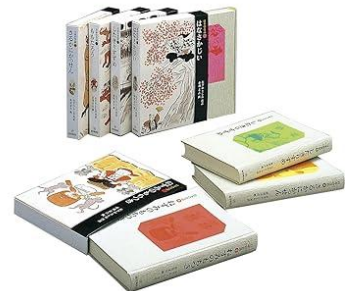
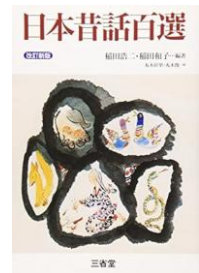
平凡に生きている生活は、とっても大切で、しかし、それがそうもいかなくなることもあります。そんな時、しり込みすることもあります、誰かとの出会い、誰かの言葉で、一歩踏み出してみようと、勇気が湧いてくることもあります。

そうして始まった「つきをいる」の「やーら」の一歩は、平凡な日常を共有していた「にーお」の「あなは ゆみの めいじん。あのつきを いおとして、みんなを たすけてください」の一言で始まります。

容易いことではないその歩みは、一人ではなく、「やーら」と、「にーお」の共有・共生になった時、一歩一歩前進することになります。

昔話で、そんな事が可能になるのは、たぶん自然に「物語る」ことで力になるのだと思えます。

実は、そんな身近な昔話、その物語ることの力が、例えば、日本の昔話の場合、古くは（そして今も）「日本昔話百選」（編：稲田浩二、稲田和子／三省堂、2003年）や、「日本の昔話①～⑤」（著：小澤俊夫、画：赤羽末吉／福音館書店、1995年）、「語り聞かせたい日本の昔ばなし」全3巻（監修：小澤俊夫、編：小澤昔ばなし研究所、小澤昔ばなし大学再話研究会／岩波書店、2025年）などになって、まとめられています。



こうどうぶんこ によろこ

「こうどうぶんこ」は、およそ 50 年前、石井桃子の「子どもの図書館」（著：石井桃子／岩波書店、1965 年）に促されるように、教会礼拝堂の隅っこに 2 本の本棚に絵本を並べて始めました。

始めてみて、何よりも驚いたのは、読み聞かせする大人と絵本に、いわば「我を忘れて」向かってくることでした。子どもは、絵本・本が大好きなのです。

「こうどうぶんこ」は、「絵本・本好き」の子どもたちの力で続いてきました。

「こうどうぶんこ」によろこ！

「こうどうぶんこ」は、集まってくる子どもたちの絵本と児童文学の「お部屋」です。



1、会員になってください

「こうどうぶんこ」の会員になってください。登録だけで、入会金・会費は不要です。2025 年より毎週水曜日（不定期で、お休みの時もあります）。

借りるのも、返すのも、午後 3 時～4 時 45 分まで。

2、ぶんこの部屋

「こうどうぶんこ」は、絵本の貸し出し（読み聞かせ）、朗読、わらべうた（マザーグース）、なぞなぞなど、言葉であそぶ時間です。

3、1 度に借りられる冊数

1 人につき 5 冊まで。

4、貸出期間

2 週間

5、利用登録

本を借りられる方は、お名前、住所、連絡先などの登録をしてください。

6、お問合せ

〒662-0834 西宮市南昭和町 10-22

西宮公同幼稚園内 こうどうぶんこ

TEL : 0798-67-4691

FAX : 0798-63-4044

MAIL : koudou@gamma.ocn.ne.jp





こうどうぶんこ



日時：毎週水曜日 15時～16時45分

場所：ぶんこの部屋（西宮公会教会付属 西宮公会幼稚園）



June 6 2026

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

July 7 2026

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20 <small>祭の日</small>	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

編集後記

私たちが編集・発行しています。ご意見や感想、お聞きになりたいことがありましたらお声かけください。

菅澤・濱・田場・金澤